

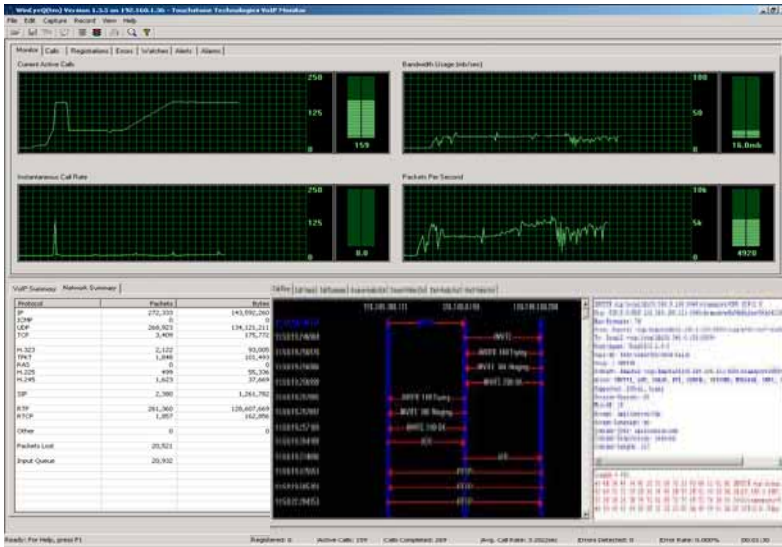
MOS/R/PESQ

WinEyeQ

QoS測定とプロトコル解析を同時に!

ネットワーク状況表示例

総通話数や総パケット数、総通信量など、監視中のネットワーク全体の状況を把握



Touchstone Technologies社(アメリカ)の“WinEyeQ”は、既存のネットワークに一切負荷を掛けず、実(VoIP)データを基に真のMOS, R, PESQをリアルタイム測定する最新のVoIP/RTP QoS測定ソフトウェアです。

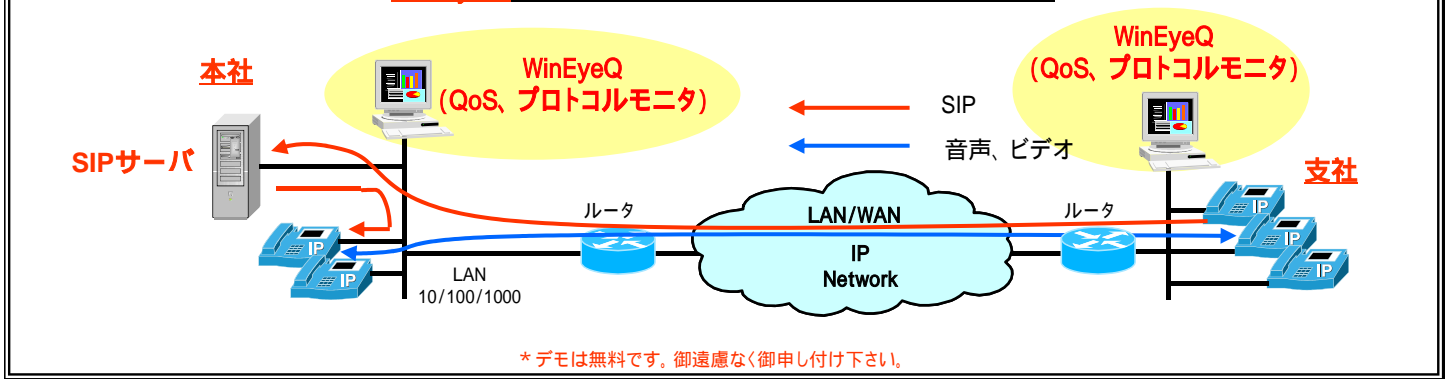
VoIP QoSのモニタリングとプロトコル解析(フロー表示)を一台で同時に行い、且つ“Ethereal”で記録した実データ(音声やビデオ)のファイルを再生・解析することも可能です

勿論、ラボ用PCサーバの他、ノートPCにもインストールできますので開発・評価・検証からフィールドでのトラブルシューティングに至るまで、幅広い用途に御使用頂けます。

主な適用例:

- ・WAN/LAN上のVoIP,RTPメディアのQoS測定、監視、管理に!
- ・ソフトスイッチ、IP電話、ビデオ会議端末ゲートキーパ、ファイアウォール、MCU等の機器試験、評価、検証に!
- ・マルチベンダ間のインタオペラビリティ試験に!
- ・VoIPトラブルシューティングに!

WinEyeQによる本支社間のVoIP QoSモニタリング



主な特長・機能

● リアルタイムQoS, メディアストリーム解析

- ・QoS測定(受聴及び会話R値、R値ベース及びPESQベース(P.862)のMOS)
- ・バーストパケットロス、平均バースト長、平均GAP長、ジッタ、遅延、良パケット、パケットロス、パケット廃棄)・DTMF(RFC 2833)検出
- ・ビデオフレームレート測定(実オーディオ、及びビデオ記録、再生(開発中))
- ・登録(発着信E.164及びID、コールIDによる)・登録詳細(ID、IPアドレス、登録者/ゲートキーパ)・Etherealトレースデータのインポート

● リアルタイム呼制御トレース/モニタリング

- ・総/完了/現コール数・コールレート(最大を含む)/時間・SIPシグナリングパケット(IN/OUT)
- ・RTPパケット(IN/OUT、メディアタイプ、フレーム数/パケット)、RTCPパケット(IN/OUT)
- ・ネットワーク障害検出・パケットフロー遅延測定・長期試験によって、変化するネットワークの振る舞いを把握

● 呼制御プロトコル解析

- ・プロトコルのフィタリング、VoIPプロトコルのモニタリングとエラーの解析・SIPやH.323でのコール開始時間や接続状態表示
- ・コールレート(平均、瞬間)、及びエラーレート・シグナリングパフォーマンス(イニシャルレスポンスタイム、ポストダイアル遅延、リング間隔、応答時間、呼接続時間、接続時間、呼開放時間、“End to End”時間)、他。

● 性能

- ・500コール(平均)、1000コール(ピーク)・2000メディアストリーム
- ・30コール/秒(平均)、125コール/秒(ピーク)

● サポートプロトコル

SIP, SIP-T, TCP, UDP, ICMP, IP, RTP, RTCP, DTMF(RFC 2833), G.711, G.723, G.728, G.729, H.261, H.263, MPEG1/2, H.323, TPKT, RAS, H.225/Q.931, H.245, H.460.9

本文中の会社名、製品名は、各社の商標又は登録商標です。



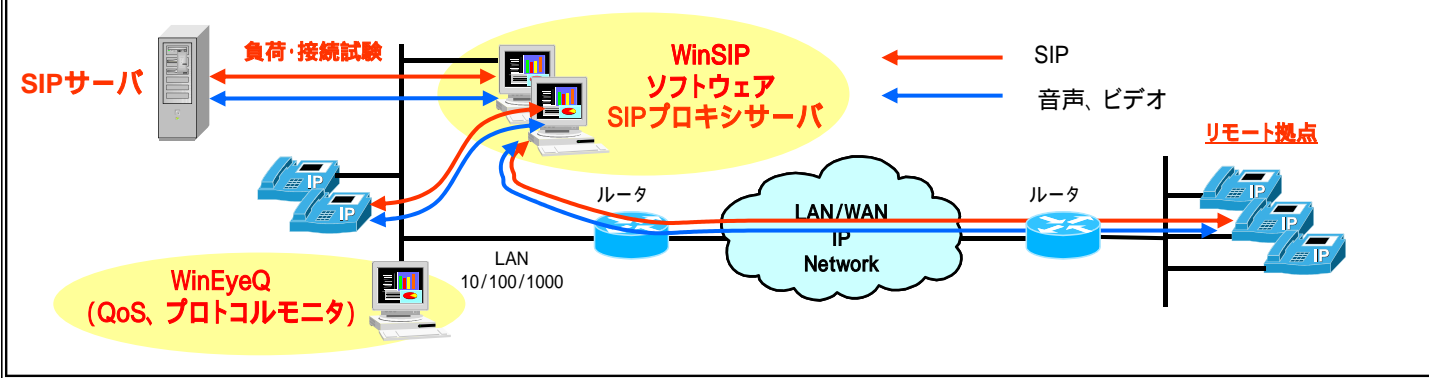
日本コーネット・テクノロジー株式会社

東京都台東区東上野1-12-2 〒110-0015

(TEL) 03-5817-3655 (代) (FAX) 03-5817-3677

www.nihon-cornet.co.jp

各機器の相互接続試験とプロトコル解析、QoS測定を同時に！



ネットワーク状況表示例

VoIP QoS表示例

総通話数や総パケット数、総通信量など、監視中のネットワーク全体の状況

選択した通話のQoSをR値やMOSでリアルタイム表示

The screenshots show the WinEyeQ software interface. The top-left window displays network status with graphs for current active calls, bandwidth usage, and packets per second. The top-right window shows a detailed list of active calls with columns for status, protocol, source/destination addresses, and ports. The bottom-left window provides a VARP summary table, and the bottom-right window shows real-time QoS metrics for selected calls, including MOS and R values.

Protocol	Packets	Bytes
IP	272,333	143,952,240
TCP	0	0
UDP	268,923	134,121,211
TCP	3,409	876,772
H.323	0	0
RTSP	2,122	101,493
RAS	0	0
H.225	609	55,334
H.245	1,623	37,649
SIP	2,380	1,261,782
RTCP	261,960	126,657,669
RTSP	1,657	162,956
Other	0	0
Packets Lost	25,521	
Input Queue	35,932	

主なユーザ

Ericsson, Cisco, Sonus Networks, Lucent, Avaya, Polycom, Sony, CMG Telecommunications, SPRINT, Verizon, MCI, SBC, BT Exact

PC仕様

- OS : Windows2000Professional, Windows 2000 Server, WindowsXP Professional, Windows Server 2003
- インターフェイス : Ethernet (10Mbps/100Mbps/1000Mbps)
- 推奨ハードウェア CPU:Pentium4 2.4GHz以上 メモリー:512MB HDD:60GB バススピード:400MHz以上

製品の種類

[WinEyeQ – Call/QoS Monitor and SIP/H.323 protocol analyzer](#)

[WinSIP – SIP bulk call generator \(SIPサーバ負荷試験ツール\)](#)

[Win323 – H.323 bulk call generator \(H.323サーバ負荷試験ツール\)](#)

本文中の会社名、製品名は、各社の商標又は登録商標です。

販売代理店

総輸入・販売元



日本コーネット・テクノジ-株式会社
 東京都台東区東上野1-12-2 〒110-0015
 (TEL) 03-5817-3655 (代) (FAX) 03-5817-3677
www.nihon-cornet.co.jp

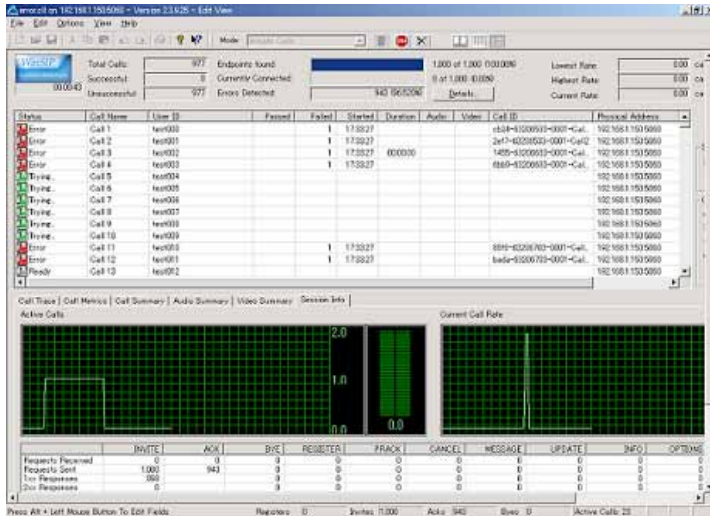
3GPP 対応!

WinSIP/323

10,000 SIPコール!

通話状況表示例

通話の一覧と現在の状況、通話数をグラフ表示、応答メッセージを集計



Touchstone Technoogies社(アメリカ)のWinSIP/323は、最大10,000 SIPコール(シグナリング)の負荷試験能力を誇る他に類を見ない、3GPPを含む最新のSIP/H.323負荷試験ソフトツールです。

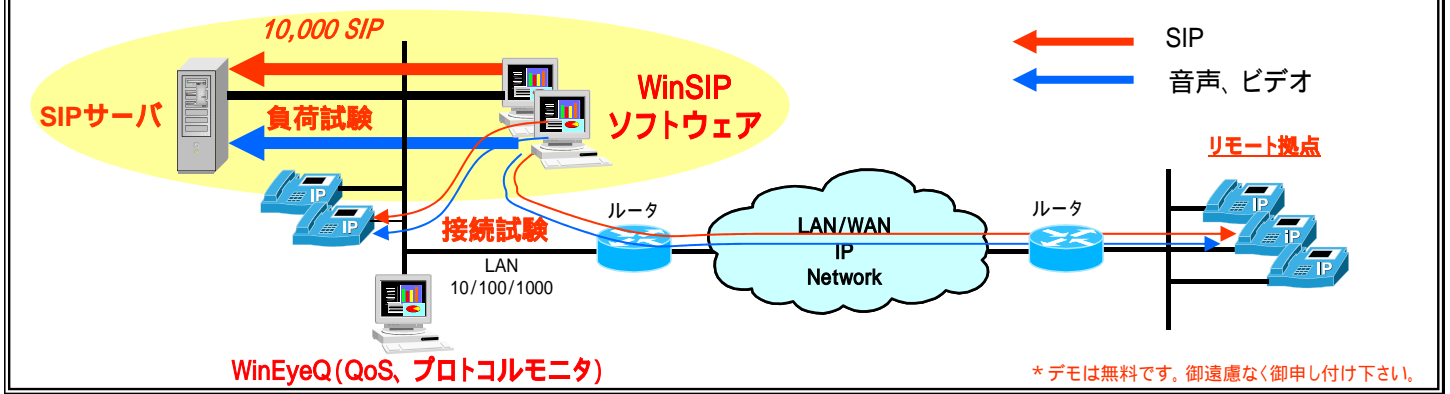
スケーラブルな高負荷試験能力や、“スクリプト”コマンドによる自由なエミュレーション機能は、あらゆるSIP/H.323負荷試験を可能にします。

勿論、ラボ用PCサーバの他、ノートPCにもインストールできますので開発・評価・検証からフィールドでのトラブルシューティングに至るまで、幅広い用途に御使用頂けます。

主な適用例:

- ・SIP、H.323サーバの負荷試験に!
- ・ソフトスイッチ、IP電話、ビデオ会議端末ゲートキーパ、ファイアウォール、MCU等の機器試験、評価、検証に!
- ・マルチベンダ間のインタオペラビリティ試験に!
- ・VoIPトラブルシューティングに!

WinSIPによるVoIP SIPサーバ負荷試験例



主な特長・機能

● ソフトツールとしては最高の負荷試験能力! 更に最適なパフォーマンス(No Error Call Rate)も自動測定!

- ・SIP(RFC3261準拠) ・10,000 SIPコール(シグナリング) ・1,000 SIPコール(メディア) ・10,000メッセージ/秒
- ・H.323 ・1,000 H.323コール(シグナリング) ・500 H.323コール(メディア) ・300,000 話中処理
- ・RTPストリーム(3GPPをサポート)を使用したオーディオ、ビデオコールの生成(使用しないことも可能)
- ・リアルタイムデータ(シグナリング及びメディア)を用いたSIP、H.323の高性能エミュレーション、プロキシサーバ機能、基本ゲートキーパエミュレーション
- ・コールエミュレーションは”Point to Point”、及び”Point to マルチPoint“(WinSIP間、又はWinSIPと機器間)
- ・各プロトコルレイヤ(H.225/Q.931, RAS, H.245, RTP, RTCP)におけるプログラマブルなスタックパラメータ
- ・5060番ポート、もしくはそれ以外の指定ポートへの複数コールに応答
- ・6DTMFシーケンス/コールまでの実発呼相互シーケンスのモデリング; DTMフトーンサポート(RFC2833)
- ・編集機能付きメッセージ表示とシングルステップモード“デバッグ”機能

● リアルタイム呼制御トレース/モニタリング、及びQoS測定!

- ・総/完了/現コール数 ・コールレート(最大を含む)/時間 ・SIPシグナリングパケット(IN/OUT)
- ・RTPパケット(IN/OUT, メディアタイプ、フレーム数/パケット)、RTCPパケット(IN/OUT)
- ・ネットワーク障害検出 ・パケットフロー遅延測定 ・長期試験によって、変化するネットワークの振る舞いを把握

● サポートRTPメディア!

- ・音声: G711Alaw/Ulaw, G721, G723.1(5.3k/6.3k), G728, G729, AMR-NB ・映像: H.261, H.263

● 他

- ・PRACK ・時間制御(固定、単調増加、ランダム)、またはマニュアル。ファーストスタート及び時間制御を含む自動SIP再コール
- ・UPDATE/RE-INVITEメカニズムに対するセッションタイマー、等

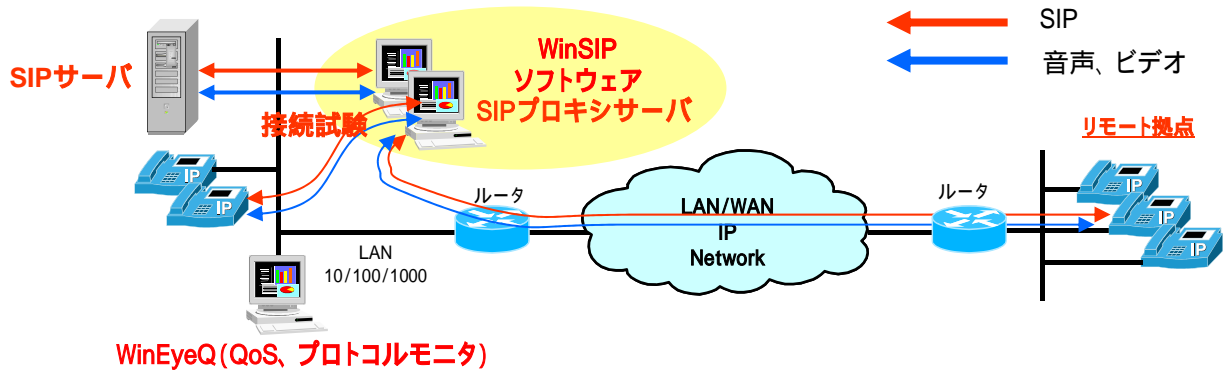
本文中の会社名、製品名は、各社の商標又は登録商標です。



日本コーネット・テクノジ-株式会社

東京都台東区東上野1-12-2 〒110-0015
(TEL) 03-5817-3655 (代) (FAX) 03-5817-3677

WinSIP をSIPプロキシサーバとして各機器の相互接続試験



メイン画面

生成する通話の設定を個々あるいはまとめて変更可能

詳細画面

選択した通話のフローをリアルタイム表示
各メッセージをテキストおよび16進で表示可能

主なユーザ

Ericsson, Cisco, Sonus Networks, Lucent, Avaya, Polycom, Sony, CMG Telecommunications, SPRINT, Verizon, MCI, SBC, BT Exact

PC仕様

- ・OS: Windows2000Professional, Windows 2000 Server, WindowsXP Professional, Windows Server 2003
- ・インターフェイス: Ethernet (10Mbps/100Mbps/1000Mbps)
- ・推奨ハードウェア CPU: Pentium4 2.4GHz以上 メモリ: 512MB HDD: 60GB バススピード: 400MHz以上

製品の種類

WinSIP - SIP bulk call generator (SIPサーバ負荷試験ツール)

Win323 - H.323 bulk call generator (H.323サーバ負荷試験ツール)

WinEyeQ - Call/QoS Monitor and SIP/H.323 protocol analyzer

本文中の会社名、製品名は、各社の商標又は登録商標です。

販売代理店

総輸入・販売元



日本コーネット・テクノジ-株式会社
東京都台東区東上野1-12-2 〒110-0015
(TEL) 03-5817-3655 (代) (FAX) 03-5817-3677
www.nihon-cornet.co.jp